

令和元年度保育園事業報告書

社会福祉法人 天 附 保 育 園

令和元年度 保育園事業報告書

天附保育園

はじめに

女性の社会進出等就労機会の増加に伴い、働く女性が増え、保育園に対する社会的期待は、益々大きくなっている。

当保育園では国が示した保育指針を踏まえつつ、地域性を考慮しながら、それぞれの家庭や地域社会との連携を密にして「保育計画」を策定し、それに沿った適切な保育が行えるよう、全職員が協力してその実施に当たった。

今年度に於ける主な事業については以下に示すものである。

1、家庭や地域社会との連携等について

- (1) 保育園と家庭との連携を密にするため「クラスだより」を毎月発行して保育に対する各家庭の理解と協力を求めるとともに、園児の登降園にともなう送迎等の際にも子どもの状況等を密接に連絡するように努めた。
- (2) 地域老人と園児との交流親和を図るため各種の行事を催した。(別紙参照)
- (3) 子どもの情操を高め、また季節感を演出するため、七夕祭り、餅つき、ひな祭り等の行事を行った。また、4, 5歳児については週1日の「お茶ごっこ」も取り入れ、ひなまつり会にて、御点前の披露をした。各行事に於いて家庭の協力が多数得られた。

2、保育活動の実践等について

それぞれの子どもの初期段階や発達段階に留意し、保育士の愛情と知性と技術とが個々の子どもに充分向けられるよう配慮しながら当保育園「保育計画」に沿って実施した。

なお、実践に当たっては、全ての活動領域において子どもが自主的、自発的に取り組めるような環境の設定に留意するとともに、音楽的豊かさや運動能力を発達助長する遊び、友達とのつながりを深める遊び、体験学習に基づいた保育をするように心がけた。年間に於ける行事の実践については、別紙参照とする。

3、給食について

子どもの発育に於ける重要な部分と位置づけ、栄養のバランス及び、季節感のある給食を目指し、必要な栄養量の確保、嗜好を生かした調理に配慮して実施した。

手作りおやつを週5回の実施と季節や行事にあわせたおやつ作りに励んだ。

衛生管理についても毎月の細菌検査を全職員が確実にを行うとともに手洗いの励行、マスクの着用に注意し、事故防止の配慮を常に行った。

4、職員研修について

毎月1回、計画的に園内研修を各クラス担当の持ち回りで実施すると共に、園外の各種研修会にも積極的に参加し、職員の資質向上に努めた。

5、保健・安全等その他

- (1) 嘱託医に依頼して、園児の健康診断を5月と11月に実施した。
6月には、歯科検診を行ない、未受診の子どもについては、後日病院に連れて行き、全園児についての健康状態の把握を行った。食後には毎日歯を磨くことも励行した。また、4、5歳児において希望者はフッ化物洗口を取り組んだ。
- (2) 嘱託医に依頼して、職員の健康診断を実施すると共に、職員の細菌検査を毎月実施して園児への健康安全等について配慮した。
- (3) 子供の発育・発達に合わせた安全指導の必要性を認識して交通安全の為の指導を実施し、毎月1回をその日と定めた。
- (4) 災害時に備えて、職員による組織づくりを行い、その役割分担について十分に認識し、子どもに対しては、その発達に応じて避難訓練の目的・意義を理解させ、訓練に参加させた。実施については別紙を参照。5月、11月には消防署職員立ち合いのもと避難訓練を実施し、指導を受けた。保育士は消火訓練を受けた。

6、地域活動事業の実施について

老人福祉施設訪問等、世代間交流事業として園児と地域の老人とのふれ合いや交流を図り、園児の豊かな成長発達の醸成に努めた。なお、実施回数は8回、参加老人数は福祉施設入所の老人を含め656名であった。

詳細については下記に示す。

7月	ケアセンター鶴丸訪問	90名	
	あんじん訪問	30名	
9月	天附地区敬老会	320名	
	正寿庵訪問	20名	
	海ん里訪問	30名	
10月	明照園訪問	120名	
10月	悠ほーむ訪問	29名	
3月	ひなまつり会(於・保育園)	17名	計 656人

更に、現在一時保育や低学年の学童保育も実施しているので、下に実際の人数等を記録する。

○一時保育

元年度延人数 53名

○学童保育

元年度延人数 636名

児 童 憲 章

児童は 人として尊ばれる
児童は 社会の一員として重んぜられる
児童は 良い環境の中で育てられる

- 1, すべての児童は、心身共に健やかに生まれ育てられ、その生活を保障される。
- 2, すべての児童は、家庭で正しい愛情と知識と技術をもって育てられ、家庭に恵まれない児童には、これにかわる環境が与えられる。

保 育 目 標

明るく 元気に 頑張る

1. 自分のことは、自分でする
1. 頑張る
1. 物を大切にする
1. じっくり考える
1. 友達と仲良くする
1. 工夫をする

避難訓練想定火点及び避難場所

令和元年度 天附保育園

月	種	想定火点	避難場所	備	考	訓練実施日
4	非常			紙芝居「おれ様はカジノモト！」を見て、避難訓練について学んだ。安全旗の意味を知り、非常時の避難の仕方を知った。		4.9
	火災			「みんなでひなんくんれん」の紙芝居を見て、火事の恐ろしさを知り、非常ベルが鳴っても慌てず、保育士の指示に従って避難することを覚えた。		4.16
5	地震			防災頭巾の使用の仕方を学ぶ。又、部屋の中で「隠れる場所を確認し合った。		5.7
	火災	給食室	0～1歳（門外） 2～5歳（園庭）	消防署から指導してもらい、通報訓練、避難訓練、消火訓練を行った。		5.14
6	火災	近くの民家（正門前）	園庭	予告無しの訓練実施。口元を押さえて避難することが出来ていた。		6.11
7	火災	0～1才児室（エアコン）	園庭	訓練を重ねる度に、少しずつではあるが、速やかに避難出来ている。あわてず焦らず避難できるようにした。		7.8
8	台風			「びゅうびゅうざざー！」のビデオを通して台風の時に気を付けることを知った。台風の恐ろしさを知り、避難することができた。		8.1
	火災	職員室	0～2歳（門外） 2～5歳（園庭）	予告無しでの訓練実施。避難の仕方について再確認しあった。		8.7
9	地震（津波）			地震・津波について学び、第2避難までを訓練した。火災用具（水・食料等）の置き場所や持ち運びについて確認し、非常食についても知った。		9.2
	火災	給食室	0～1歳（門外） 2～5歳（園庭）	非常ベルに驚き、泣き出す子供もいたので、落ち着いてひなんできるようにした。		9.10
10	火災	裏山（東）	正門	予告無しでの訓練実施。目標を達成することが出来た。		10.8
	不審者対応訓練			職員は各担当を決めていたが、実際やってみると、スムーズに動けなかった。今回の訓練を振り返り、いい方法をみんなで話し合った。		10.15
11	火災	近くの民家（正門の近く）	園庭	消防署より指導を受け、訓練を実施した。目標を達成することができた		11.19
12	地震			放送や保育士の指示をよく聞いていた。防災頭巾のかぶり方も分かっている子どもは、自分でかぶることが出来ていた。		12.4
	火災	職員室（コンセント）	0～1歳（門外） 2～5歳（園庭）	保育士の誘導により、安全に避難することができた。		12.10
1	火災	近隣の民家（南）	正門	速やかに安全な場所に避難することができた。		1.7
2	火災	給食室	0～1歳（門外） 2～5歳（園庭）	予告無しでの訓練実施。毎月の訓練で避難が速やかに行えるようになった。		2.4
3	土砂災害時避難訓練	裏山	正門	保育士の誘導指示に従う。避難し、安全確認を行った。		3.4
	火災	3. 4. 5歳児室（エアコン）	正門及び園庭	避難時の約束事「お（おさない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（もどらない）」も確認した。		3.10

ディリープログラム

令和元年度 天附保育園

	1～2歳児（うめぐみ）	3歳児（たけぐみ）	まつ・さくら時間	4・5才児（まつ・さくらぐみ）
8:00	登園 視診、所持品整理 自由遊び	登園 視診、所持品整理 自由遊び	8:00	登園 視診、所持品整理 自由遊び
8:30	片付け・排泄	片付け・排泄	8:30	片付け・排泄
9:00	ラジオ体操	ラジオ体操	9:00	ラジオ体操
9:20	お集まり 朝の挨拶、出席調べ	お集まり 朝の挨拶、出席調べ	9:20	お集まり 朝の挨拶、出席調べ
9:30	おやつ 主活動 自由遊び	主活動	9:30	主活動
10:45	片付け 排泄・手洗い	自由遊び		
10:55	給食準備	11:00 片付け	11:10	片付け
11:00	給食 歯磨き	排泄・手洗い	11:20	給食
12:00	午睡準備	給食準備		
12:10	午睡	11:10 給食	12:30	午睡（桜組は5月前半まで） 午後の活動
		歯磨き・着替え		
		12:00 午睡準備		
		12:30 午睡		
14:45	起床 排泄	起床 排泄	14:45	
15:10	おやつ準備	おやつ準備	15:00	おやつ準備
15:40	おやつ 自由遊び	おやつ 自由遊び	15:40	おやつ 自由遊び
16:00	降園準備 視診・身じたく	降園準備 視診・身じたく	16:00	降園準備 視診・身じたく
16:30	随時降園	随時降園	16:30	随時降園

※延長保育として7:00～19:00までとする

※排泄自由に行く

職員名簿

令和元年度

職名	氏名	組担当	勤務年数	生年月日	T E L
園長	吉川 徳澄		4. 3	S 22.12.16	72-5024
主任保育士	大山 真理		20. 1	S 48.4.21	72-4795
保育士	田中 雅子		6. 6	S 36.2.11	72-6105
〃	菅原 希		10. 11	S 58.3.17	72-3593
〃	岩崎美奈子		3. 3	H 2.6.20	73-3652
〃	矢田 博美		3. 1	H 1.1.17	090-1923-7357
〃	吉川 忠子		43. 2	S 18.2.13	72-3446
保育補助	花田 貴子		4. 8	S 45.1.10	72-3697
調理員	萱野 幸子		12. 1	S 36.8.2	72-6564
事務員	高尾 記代		14. 11	S 45.4.19	75-4474
嘱託医	内科 中邑 大猷		4. 6		74-0370
	歯科 規矩 保		35.		73-2548

職 務 分 担 表

令和元年度

天附保育園

園 長		1. 園の経営管理	
		2. 園の事務管理	
		3. 職員の管理	
		4. 保育計画の立案	
		5. 園舎の管理	
		6. 官署、保護者会、その他渉外連絡	
主 任 大山 真理		1. 指導計画	
		2. 特別の行事に関する計画の作成指導	
		3. 保健衛生に関する計画並びに指導	
		4. 給食の監督	
		5. 園舎内外の掃除の監督	
保 育 士	岩崎美奈子	1. 健康・衛生に関する計画の作成指導	
	矢田 博美	1. 共同遊具の整理保存	
	花田 貴子	1. 医薬品の整理保管	
	菅原 希	1. 安全に関する事項	
	田中 雅子	1. 備品・物品に関する事項	
調理	萱野 幸子		1. 献立表の作成、整理
			2. 調理の実施
			3. 炊具・食器の保管
			4. 給食人員の調査
事務	高尾 記代		1. 事務に関する事項
			2. 現金保管
全 職 員		1. 園舎内外の清掃、整頓に関する事項	
		2. 園舎の保全に関する事項	
囑託	中邑 大献 規矩 保		1. 園児及び職員の健康に関する計画指導
			2. 園児及び職員の健康に関する診断
			3. 園舎の衛生に関する助言
摘 要		1. 主任及び保育士は組を担任し保育に従事するとともに研究研鑽に努め、上記の職務を分担し保育園運営管理の万全に寄与するものとする	
		2. 以上の如く業務を分担するが、各人連携を密にし、業務の円滑を期するものとする	

令和元年度行事実行表

天附保育園

月日	行事内容	附 言
4月1日	入園式	保護者と共に参加し、入園・進級した事を喜び合った。
4月13日	春の遠足	通天公園へ行き、春の季節を体を感じながら、親子でふれあい、遊びを楽しんだ。
7月5日	七夕会	七夕飾りや短冊を作って笹飾りを楽しみ、伝統行事に関心を持った。
7月10日 ～	プール遊び開始	水の感触を思いっきり楽しみ、夏ならではの遊びを楽しんだ。
7月18日 25日	あんじん訪問 ケアセンター鶴丸訪問	歌や踊りを披露し、お年寄りとのふれ合い遊びを楽しみ親近感を持った。
9月12日 9月13日	正寿庵訪問 海ん里訪問	踊りを披露したり、輪投げゲームを楽しんだり、お年寄りとの触れ合いを楽しんだ。
9月15日	敬老会	地区の敬老会に参加し、歌や踊りを披露した。
9月28日	運動会	集団活動の楽しさを経験し、協調性や連帯感を育んだ。
10月15日 ・16日	お祭りごっこ	手作り御輿を担いだり、獅子舞いを楽しみ、秋祭りを感じあった。
10月19日	バス遠足	長島の太陽の里へ行き、造形展を見学したり、アスレチック公園で体を動かして楽しみ合った。
10月23日 25日	明照園訪問 悠ほ一む訪問	踊りや「桃太郎」の劇を披露したり、ふれあい遊びを楽しんだ。
11月21日 22日	お店屋さんごっこ	勤労感謝の日に関心を持ち、周りの働く人への感謝の心が持てるようにした。
12月3日	餅つき	伝統的な臼と杵の餅つきを楽しんだ。つきたてのお餅をいただき、お正月がくることを楽しみに待つ。
12月24日	クリスマス会	手作りのクリスマスケーキを作ったり、サンタクロースと一緒にゲームをしたり、楽しい時間を過ごした。
12月26日	年末茶会	年長児がお点前を披露し、みんなでおいしくお菓子と抹茶を頂く。
1月4日	初釜	みんなでのお菓子とお茶を頂き、新しい年がきた事を喜んだ。
1月25日	お遊戯会	友達と力を合わせて表現することの楽しさを味わった。
2月3日	豆まき	伝統行事を知り、豆まきをして鬼を退治し、服を呼び込み、春を待てるようにした。
2月14日	おやつ作り	生地の感触を楽しみながら、クッキーの型ぬきを楽しんだ。自分達で作ったクッキーをおやつで味わった。
3月3日	ひな祭り会(お茶会)	おじいさん、おばあさんを招き、ふれ合い遊びをして楽しみ、日本の伝統行事に関心を持った。
3月27日	お別れ会	卒園児はお礼の気持ち、在園児は感謝の気持ちを持ってお別れ会に参加した。年長児がお手前の披露をし、お茶を振舞った。
3月28日	卒園式	年長児は、一年生になる喜びをもって式に参加し、在園児は「ありがとう」「おめでとう」の気持ちを持って祝った。
誕生会、避難訓練(火災時・地震時)交通安全指導、身体測定については毎月実施		

交通安全指導報告

令和元年度 天附保育園

月	主 題		備 考	実施日
4 ・ 5	安全な登降園 右手の確認 園外保育 道路の渡り方	<ul style="list-style-type: none"> ・遠足を通して親子で道路の歩き方を学んだ。保護者と手をつなぎしっかり歩いていた。 ・他県で交通事故により子供たちが亡くなるニュースがあり、道路の渡り方や交通ルールについて学んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・黄色い帽子の配布 ・遠足 ・散歩 	4.13 5.10
6	雨の日の歩き方	<ul style="list-style-type: none"> ・雨の日の注意について話し、傘の使い方もみんな確認し合った。 ・傘は人に向けない、振り回さない、周りが見えるようにすることなどで指導した。 		6.7
7	道路の歩き方。	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の歩き方について、紙芝居を通して学ぶ。 ・横断歩道を見立て、一人ひとり渡り方を練習した。 		7.20
8	安全な遊び 集団で行動する 際の歩き方の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・園外を歩き、実際に横断歩道の渡り方をけいこした。園で何度もけいこして、渡りはわかっていたが、車を見るときなかなか渡れない子供もいたので、繰り返し指導していく。 		8.8
9	きまりを守る。	<ul style="list-style-type: none"> ・道路に飛び出すことも危険さや、信号機のある交差点の渡り方を確認していた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会で体育館へ行く 	9.6
10	"	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な道路の渡り方について学んだ、随分自分たちで車の確認をし、渡れる子供が増えてきた。未満時以上児を真似て手を挙げて渡ろうとする姿が見られるようになってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス遠足 	10.4
11	"	<ul style="list-style-type: none"> ・道路・横断歩道を渡る時は左右の安全確認をし、手を挙げて渡った。時間もかかる時もあったが、できるだけ自分で安全確認ができるようにしていた。 		11.5
12	"	<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道を渡る時のポイントを皆で考えた。実際に横断歩道を見立て練習をしたら関心を持って取り組めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お正月前で外出の多い月、実際家の方でも指導してもらう 	12.7
1	"	<ul style="list-style-type: none"> ・防寒着のポケットに手を入れて歩くと危険であることを伝え、歩いた。 ・気掛けながら歩くことができた。 		1.10
2	"	<ul style="list-style-type: none"> ・「一人で外へ出かけない」「道路には絶対飛び出さない」「道路を渡る時は一度止まって車が来ないことを確かめる」ことを学ぶ。 ・車は急に止まらないことを知り、交通ルールを守ることを約束する。 		2.7
3	"	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで学んだ安全を道路の歩き方、渡り方を意識して歩いた。道路を渡る時は、左右の安全を確認してから渡ると言うことを覚えている子どもは多いので実際に行動もできるように見守っていった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身に付いた事を、自信を持ってやる事を見て助言をする。 	3.6

避難訓練実施報告

令和元年度 天附保育園

月	主題	想定火点	避難場所	備 考	実施日
4	非常			紙芝居「おれさまは、カジノモト！」を見て、避難訓練について学ぶ。どんなときにベルがなるか、ベルがなった際どのように避難するか。一緒に考えた。	4 . 9
	火災			「みんなでひなんくんれん」の紙芝居を通して避難する時やっちはいけないことを学んだ。	4 . 16
5	地震			防災頭巾の出し方、かぶり方を覚えた。又、地震時の避難の仕方を学んだ。	5 . 7
	火災	給食室	0-1歳児(門外) 2-5歳児(園庭)	消防署から指導してもらい、通報訓練・避難訓練・消火訓練を行った。	5 . 14
6	火災	近くの民家	園庭	予告無しでの訓練実施。口元を押さえて避難することができていた。	6 . 11
7	火災	0-1歳児室(エアコン)	園庭	訓練を重ねる度に、少しずつではあるが、速やかに避難できている。あわてず、焦らず避難できるようにした。	7 . 8
8	台風			ビデオ「びゅうびゅうざざー！」を通して、台風の時に気を付けること、又、必要のものを考えた。」	8 . 1
	火災	職員室(タバコ)	0-1歳 (門外) 3-5歳 (園庭)	予告無しでの訓練実施。避難の仕方について再確認しあった。	8 . 7
9	地震(津波)			紙芝居「地震があった日曜日」を通し、地震・津波について理解した。地震については実際に経験しているので、よく理解し話を聞くことができた。	9 . 2
	火災	給食室	0-1歳 (門外) 2-5歳 (園庭)	予告なしでの訓練実施。年長児が口元に手をあてるのを見て、年中、年少児も真似し、速やかに避難できた。	9 . 10
10	火災	裏山(東)	正門	予告なしでの訓練実施。目標を達成することができた。	10 . 8
10	土砂災害			保育士の指導、指示に従って避難し、安全確認を行った。又、災害用具(水・食料等)の置き場所や持ち運びについて職員間で確認しあった。	10 . 15
11	火災	近くの民家(正門側)	園庭	消防署より指導を受け、通報訓練・避難訓練・消火訓練を行う。避難の際、子ども達がどのような行動をとるか分からない為、目の前の子ども達だけでなく、狭いところやカーテン裏に隠れているかもしれないので確認が必要だと学んだ。	11 . 19
12	地震			放送や保育士の指示をよく聞いていた。防災頭巾のかぶり方も分かっている。子どもは自分でかぶることができた。	12 . 4
	火災	職員室(コンセント)	0-1歳 (門外) 2-5歳 (園庭)	予告なしにて訓練を行う。雨のため、外への避難はできなかつたが、保育士の指示もと、避難の態勢はとれていた。	12 . 10
1	火災	近くの民家(南)	正門	少しずつではあるが、避難員要する時間が短くなってきた。目標を達成できた。	1 . 7
2	火災	給食室	0-2歳 (門外) 3-5歳 (園庭)	予告なしでの訓練実施。毎月の訓練で避難が速やかに行えるようになった。	2 . 4
3	土砂災害 避難訓練		コミュニケーションルーム	保育士の指示に従って非難した。又、災害用具(水・食料等)の置き場所や持ち運びについて、職員間で確認し合った。	3 . 4
3	火災	4 . 5歳児室(エアコン)	正門及び園庭	避難時の約束事「お(おさない)、か(かけない)、し(しゃべらない)、も(もどらない)」も確認した。	3 . 10

年間指導表

令和元年度 天附保育園

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
う め	<ul style="list-style-type: none"> ・今日からお友達 ・先生とお友達 ・あくしゅでこんにちは ・チューリップ ・ちょうちょ ・ぞうさん ・ぶんぶんぶん ・えんそく ・手をたたきましよう ・むすんでひらいて ・こいのぼり 	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり ・こどもの日 ・つばめになって ・おかあさん ・ことりのうた ・せつけんさん ・お嵐のおやこ 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯をみがきましよう ・時計のうた ・雨ふり ・あまだれぼったん ・かたつむり ・かえるのうた ・おとうさん 	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕 ・シャボン玉 ・キラキラ星 ・ありさんのお話 ・水あそび ・海 ・せみのうた ・アイアイ ・アイスクリームの歌 ・おつかいありさん ・せみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・せみ ・金魚のひるね ・トマト ・おつかいありさん ・海 ・花火 ・うみ ・かわいいかくれんぼ 	<ul style="list-style-type: none"> ・とんぼのめがね ・こおろぎ ・虫の声 ・おじいちゃま ・おばあちゃま ・月 ・ポンポコたぬき ・しょじょ寺のたぬきばやし ・うんどう会 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんぐりころころ ・どんぐり ・わらいんぼ ・コスモス ・まつぼっくり ・山の音楽家 ・えんそく ・バスっていいな ・大きな栗の木の下で ・いもほりのうた 	<ul style="list-style-type: none"> ・きくの花 ・もみじ ・くだもの列車 ・こぎつね ・おすもう ・くまちゃん ・やきいもぐーち ・一ぱー 	<ul style="list-style-type: none"> ・たき火 ・もちつき ・あわてんぼうのサンタクロース ・サンタクロースのうた ・北のくから ・お正月 	<ul style="list-style-type: none"> ・たこのうた ・やぎさんゆうびん ・ゆき ・コンコンクシャンのうた ・ようこそ 	<ul style="list-style-type: none"> ・まめまき ・雪のこぼろず ・ふしぎなポケット ・うぐいす ・春よこい 	<ul style="list-style-type: none"> ・春が来た ・うれしいひなまつり ・お別れ会のうた ・終了のうた ・えんそく ・園歌
た け ま つ さ く ら	<ul style="list-style-type: none"> ・チューリップ ・ちょうちょ ・ぞうさん ・ぶんぶんぶん ・くつがなる ・たけのこ ・えんそく ・先生とお友達 ・こいのぼり 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの日 ・つばめになって ・おかあさん ・ことりのうた ・せつけんさん ・めだかの学校 ・こいのぼり 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯をみがきましよう ・時計のうた ・雨 ・雨ふり ・かたつむり ・あじさい ・かえるのうた ・おとうさん 	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕 ・七夕さま ・シャボン玉 ・キラキラ星 ・ありさんのお話 ・おつかいありさん ・水あそび ・海 ・あさがお ・アイスクリームのうた ・せみのうた 	<ul style="list-style-type: none"> ・せみ ・金魚のひるね ・トマト ・アイアイ ・花火 ・おぼけなんてないさ ・うみ ・海の底には青いうち 	<ul style="list-style-type: none"> ・とんぼのめがね ・こおろぎ ・虫の声 ・おじいちゃま ・おばあちゃま ・肩たたき ・月 ・ポンポコたぬき ・しょじょ寺のたぬきばやし ・うんどう会 	<ul style="list-style-type: none"> ・あき ・どんぐりころころ ・わらいんぼ ・コスモス ・森のくまさん ・山の音楽家 ・いもほりのうた ・でぶいもちゃん ・ちびいもちゃん ・バスっていいな ・まつぼっくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・きくの花 ・もみじ ・小さい秋みつけた ・くだもの列車 ・こぎつね ・まっかな秋 ・七つの子 ・やきいもグーチャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・たき火 ・もちつき ・おもちつき ・嵐の子 ・こたつ ・あわてんぼうのサンタクロース ・サンタクロースのうた ・北のくから ・ジングルベル ・お正月 	<ul style="list-style-type: none"> ・たこのう ・お正月ってすてきだね ・やぎさんゆうびん ・ゆき ・コンコンクシャンのうた ・ようこそ 	<ul style="list-style-type: none"> ・まめまき ・雪のこぼろず ・雪のペンキやさん ・うぐいす ・春よこい ・かもつれっしゃ ・北風小僧の寒太郎 ・はしるのだいすき 	<ul style="list-style-type: none"> ・春が来た ・春 ・うれしいひなまつり ・想い出のアルバム ・終了のうた ・お別れ会のうた ・一年生になったら ・えんそく ・園歌 ・さよならぼくたちのほいくえん
備 考	<ul style="list-style-type: none"> 入園式 春の遠足 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの日 母の日 愛鳥週間 	<ul style="list-style-type: none"> 虫歯予防デー 時の記念日 父の日 	<ul style="list-style-type: none"> 七夕 プール遊び 	<ul style="list-style-type: none"> プール遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 敬老の日 運動会 	<ul style="list-style-type: none"> 十五夜 バス遠足 芋掘り 	<ul style="list-style-type: none"> 勤労感謝の日 	<ul style="list-style-type: none"> 餅つき クリスマス 	<ul style="list-style-type: none"> お正月 お遊戯会 	<ul style="list-style-type: none"> 豆まき 老人施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ひな祭り お別れ遠足 お別れ会 卒業式

お茶ごっこ年間指導報告

令和元年度 天附保育園

月	週	目 標	指 導 の 要 点 (5才児)
5	3~5	正座の仕方 お辞儀の仕方 帛紗さばき	計画通り、稽古ができた。 正座の仕方やおじぎの仕方、お茶の頂き方を知った。 道具の名前を覚えていった。 帛紗を腰に付けるけいこをした。
6	1~4	帛紗さばき なつめ、茶杓の拭き方の稽古 茶杓の扱い方	茶筴の拭き方のけいこを始めた。 帛紗のさばき方やなつめの拭き方のけいこをした。
7		茶碗の拭き方 茶筴の扱い方 畳から出るときは左足から	お盆を使つてのけいこを始めた。
8	1~4	銀びんと積木（風炉のかわり） 帛紗を腰につけるけいこ	〔 運動会のけいこの為休み 〕
9	1~4	建水の持ち方 挨拶の言葉を覚える	
10	1~4	正客、お運びのけいこ 小帛紗の使い方	椅子を使ったお茶席のけいこをしました。 4歳児はお運びのけいこをする。
11	1~4	正客は「おしまい下さい」の声かけの タイミングを覚える	計画通りけいこができた。 お点前、お運び、お客のけいこをした。 お点前の流れを知りけいこをした。
12	1~4	自分でお点前を進めていく お運びは自分でタイミングを見てお運 びする	指導を受けながらお点前のけいこをした。 小帛紗の持ち方、たたみ方を覚えた ぎんびんの使い方を知る。
1	1~4	お遊戯会の為初釜のみ 2人でお点前お運びをする。	お遊戯会の為初釜のみだった。 お点前とお運びを頑張った。
2	1~4	総仕上げのけいこをする。 2人組でのお運びのけいこをする。 (松ぐみ)	お茶会へ向けて、けいこを頑張った。松組と一緒にけいこをした。 竹組もお運びに参加した。 お茶会本番は緊張しながら、お点前を頑張り、保護者に飲んでも らい喜んでいた。
3	1~4	卒園式に保護者の方に自分で立てて出 す。	一碗のおいしさと感謝の心を持ち、おいしいお茶をさし上げるこ とが出来た。
約 束 事	<ul style="list-style-type: none"> ・手と口を洗いましょう ・白いソックスをお稽古の時はいく 		

給食指導年間報告

令和元年度 天附保育園

月	テーマ	目標	献立作成上の考慮	調理員としての留意点	関連行事	実施日
4	うれしい給食	正しい手洗いの仕方をする (食前の手洗いうがい) お当番と給食室のつながりをもつこと	食物アレルギー障害のある子供等が年齢差に応じ一年間の調理をする事に心がけていく	切り方や味付けに気を配り、盛りつけを工夫する 初めての入園児に対する食事の対応を考える	入園式 遠足	4.1 4.13
5	正しい食べ方	食前、食後の挨拶をする ご飯とおかずを交互に食べる	年齢差を考えた献立になっているか注意する 個々の食事状況を見て楽しく食事するように心がける	食べやすい食器の並べ方を知る 主食の量を検討する 初入園児の集団給食へ早く馴れる様にする 菜園を季節の野菜を取り入れる	こどもの日	
6	丈夫な身体	食前には両手を綺麗に洗い、アルコール液を噴きかける 口は結んで、良く噛んで食べる	加熱を必要とする献立を取り入れる 魚はできるだけ地元で取れるものを使用する 生野菜は熱湯を通すようにする	食器の受け入れに注意し衛生面に気を配る そしゃくの意義を知る 夏期に向かって、食中毒の予防の方法、気配りをする 地産地消に心がける		
7	夏の野菜	野菜の名前を覚える 野菜の栄養を知る 決められた時間に食事をすませるようにしていく バイキングで楽しく食べる	季節の食品を多く取り入れる 嫌いな物を強要しない 少しづつ偏食をなくす様に心がける 園児・保護者共に食べやすい献立にする	3つの基礎食品について再確認する 食事について保育士と連携して考える	七夕会	7.5
8	何でも食べよう	好き嫌いをなくす 食品の色や形に興味を持つ	一般的に嫌いな食品を献立にうまく取り入れる	各食品を栄養的に有効に調理する 菜園で育てた野菜等を使ったりする		
9	頑張る子供	時間内に残さず食べる 食器に食べ残しがないようにする	分量は個々及び年齢に応じてできるだけ配膳するように心がけていく	年齢に応じて配膳(盛りつけと分量)を工夫する 嗜好に合わせて材料の切り方を考える	敬老会 運動会	9.15 9.28 <small>日曜日の中止</small>
10	秋の味覚	園外食の楽しさを知る 散歩に出て周りの野菜や果物等の成育に関心を持たせていく	秋の味覚を多く取り入れる 健康状態に気を付けていくようにする	園外食保育に協力する 季節の野菜や果物に興味を持たせる	バス遠足	10.19
11	感謝して食べる	給食を作る人に感謝する気持ちをもつ こぼさないで食べる 箸・スプーンの持ち方の指等	同一材料でも応用のきく献立をたてる 料理の楽しさを知らせていく	年齢に応じて調理法を工夫する 作る人の様子を知る(見学する機会を持つ)	勤労感謝の日	11.22
12	仲良く食べる	静かにお話しをするこぼさないで食べる	行事食に向く献立を取り入れる	盛りつけを工夫する 食器で雰囲気をかえる	餅つき クリスマス会	12.3 12.24
1	冬の食物	正月を通していろいろな行事食のあることを知る	正月にふさわしい献立を取り入れる 伝統的食事を知らせる	正月にちなんだ食品の知識を持つ(特に正月に使う食品の展示)	お正月 お遊戯会	1.6 1.25
2	寒さに負けない丈夫な体	一年間を見直し健康に注意する 落ち着いた態度で食事ができる	節分に使用した大豆を使って献立の中に取り入れる 大豆の栄養について成長する過程にとっても大切な事を知らせていく	暖かい給食が食べられるように気を配る	節分 お茶会	2.6 2.25
3	大きくなった体	大きくなる事への期待を持ち、好き嫌いをなくすように努力する 食事のマナーの大切さを知る 楽しい会食の雰囲気を知る	ひな祭りにふさわしい献立を取り入れる 地域の老人との会食(ひな祭り会)	学校給食への移行(分量の比較)について考える 時間の考慮	ひな祭り会 お別れ会 卒園式	3.2 3.27 3.28